

令和3年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

■市内部評価

評価区分	評価	
A	新型コロナウイルス感染症対策として非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として目的を十分に達成し大いに成果があったとみなせる場合
B	新型コロナウイルス感染症対策として効果があった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として概ね効果があったとみなせる場合
C	新型コロナウイルス感染症対策として効果がなかった	新型コロナウイルス感染症の予防や経済対策として効果的でなかった、目的を達成したとは言い難い場合

■令和3年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

No.	事業名	事業概要・目的	対象	総事業費 (千円)	交付金充当額 (千円)	事業始期	事業終期	実績	評価区分	評価内容	
感 染 症 対 策	1	むつ市あんしん飲食店等感染症対策支援事業	あんしん飲食店等に認定された事業者及び認定を受けようとする事業者の感染症予防のために係る経費の一部を助成する	市内飲食店等事業者	46,961	46,961	R3.4	R4.3	助成件数：581件	A	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている事業所の負担軽減及び感染症対策に寄与した。
	2	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金給付事業	市から桜まつりの中止を要請した観光協会に対し、規模に応じた協力金を支給する	市内3観光協会	1,040	1,040	R3.4	R3.6	給付実績3件	A	密になる可能性の高い桜まつりを中止としたことで、市民の安全の確保に寄与した。
	3	カマフセマーケット促進事業	オープンスペースを活用した出店イベント「カマフセマーケット」の環境整備や感染症対策を行う	市内公園、駅前広場	7,947	7,947	R3.5	R3.7	イベント用ゴミ箱購入：10個 感染拡大防止啓発看板製作：15台 下北駅前広場手洗い場設置：1基 下北駅前広場電源盤設置：1面 金谷公園手洗い場設置：2基 金谷公園電源盤設置：1面	A	オープンスペースを活用した出店イベントの環境整備により、コロナ禍における事業者支援とにぎわい創出が図られた。また、感染症対策により、市民や事業者が安心して利用できる環境を整備することができた。
	4	新型コロナウイルス感染症対策水道設備改修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため、公共施設の水栓を非接触型水栓に交換する	市内公共施設	14,648	14,648	R3.5	R3.7	対象施設数21カ所 交換台数187台	A	非接触型水栓に交換したことで、市民、観光客等、利用者が安心して利用できる環境を整備することができた。
	5	テレワーク実施体制構築事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、テレワーク及びサテライトオフィスのネットワーク環境の整備を行う	市役所庁舎及び市内公共施設	26,939	26,939	R3.7	R4.3	自席のPCを自宅等から遠隔操作できるサービスの利用、本庁内の無線LAN化、職員間のコミュニケーションツールを導入した。	A	自席と遜色なく業務処理を行うことが可能な環境を整備したことで、感染症対策として、またワークライフバランスの向上のためテレワークを活用することができている。
	6	庁舎感染症対策事業	庁舎内の感染症対策のため、消耗品や物品を購入する	市役所庁舎	1,920	1,920	R3.4	R4.3	サーマルカメラ購入、非接触型手指消毒薬ディスペンサー購入、除菌・消毒用消耗品購入	B	市民の方々が安心して来庁できる環境を整備した。また、購入物品はワクチン大規模接種時にも活用した。
	7	衛生管理応援事業	むつ市あんしん飲食店等に認定することで、市内事業者の安全を確保するとともに、市民が安心して経済活動できる体制づくりを進める	市内飲食店等事業者	2,320	2,320	R3.4	R4.3	認定事業所数：585件	A	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている事業所の感染症対策に寄与した。
	8	自主防災組織感染症対策資機材給付事業	新型コロナウイルス感染症等の拡大を防止するため、自主防災組織に対し、防災活動における感染症拡大防止のための資機材を給付する	市内自主防災組織	535	535	R3.5	R4.3	アルコールディスペンサー 3個 非接触体温計 21個 消毒液（本体） 49本 使い捨て手袋 34箱 マスク 124箱 ウェットティッシュ 115セット ペーパータオル 7セット ハンドソープ 5本 ブルーシート 13枚 購入	A	新型コロナウイルス感染症等の拡大防止に配慮した防災活動や訓練を実施し、万全を期した避難行動や避難所運営等につなげることができた。

■令和3年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

感染症対策	9	保健室空調整備事業	感染症拡大防止のため、小学校の保健室の空調を整備する	市内小学校	502	502	R3.6	R3.7	寄贈いただいたエアコンの取付に係る工事	A	感染症拡大防止のための空調を整備できた。
	10	むつ市成人式開催事業	新型コロナウイルス感染症の影響で延期した令和3年成人式及び令和4年成人式の出席者に対し飲食店利用券を配布するとともに、対象者にPCR検査キットを配布し参加前に使用することで成人式でのクラスター発生を防止する	新成人、市内飲食店	812	812	R3.11	R4.1	飲食店利用券利用実績261件 PCR検査キット440個購入	A	新型コロナの影響で困窮している市内飲食店に対して参加者が利用券を使用することで事業継続に貢献できた。また、成人式開催前に出席者にPCR検査キットを配布することで、感染症対策を講じ参加者が安心して開催できる環境を整備することができた。
	11	感染症検査事業	新型コロナウイルスの陽性者等との接触者で行政検査対象とならなかった人に対しPCR検査等に要する経費を支援する	市内居住者	99	99	R3.4	R4.3	PCR検査キット購入：10個	A	感染に不安を抱える市民の方への検査体制を構築することで、不安の解消及び感染拡大防止に寄与した。
	12	防疫等作業手当支事業	新型コロナウイルス感染症対応に従事する救急隊員等に対し防疫等作業手当を支給する	管内消防署・分署	3,537	3,537	R3.4	R4.3	消防本部、むつ市内消防署（むつ、大畑、大湊、川内、脇野沢）の防疫等作業手当	B	感染が疑われる方の救急搬送等に従事した職員へ防疫等作業手当を支給した。
	13	むつ市PCR検査センター運営事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の検査体制が整っていない当市において、検査体制構築のためにPCR検査センターを設置・運営する団体に対して、事業を継続的に実施するために必要なPCR検査キットや消耗品の購入等に対する支援を行う	国内に住所を有する方	45,989	45,349	R3.11	R4.3	補助対象事業所：1事業所	A	PCR検査センターの運営により感染に不安を抱える市民の方への検査体制が強化されることで、不安の解消及び感染拡大防止に寄与した。
	14	PCR検査キット配布事業	市内小中高等学校、保育園・幼稚園及び感染拡大時に無償配布するためのPCR検査キットを購入し、必要な支援を図る。	市内小中高等学校、保育園・幼稚園、及び感染拡大時において不安を抱える市民の方	14,305	14,305	R4.1	R4.3	PCR検査キット配布数：824個	A	新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進むなか、検査体制を強化することで、不安の解消及び感染拡大防止に寄与した。
	15	新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養中の世帯に対する食料品及び日用品の買い物支援事業	新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養の方に対し、食料品や日用品等の買い物代行を実施することにより、自宅療養者の不安と不便の解消を図る	新型コロナウイルス感染症陽性者で自宅療養となった市民の方	241	241	R4.1	R4.3	支援件数：17件	A	自宅療養中の不安と不便の解消に寄与した。
16	むつ下北未来創生キャンパス整備事業	「むつ下北未来創生キャンパス」を新しい生活様式に則して整備することで感染症防止を図る	むつ下北未来創生キャンパス	39,562	39,562	R4.1	R4.3	モニター ノートパソコン スタンディングテーブル等購入	A	新しい生活様式に対応した備品やリモート講義の環境を整備し、感染拡大防止に寄与した。	
生活者支援	1	緊急雇用創出事業	新型コロナウイルスの影響による離職者を市の会計年度任用職員として雇用する	会計年度任用職員15名	18,043	18,043	R3.4	R4.3	対象者のうち10名を会計年度任用職員として雇用了。	B	予定していた人数を雇用することができたため。
	2	離職者生活・再就職支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者の生活と再就職活動を支援するため1人あたり10万円を給付する	新型コロナウイルスによって離職した市民	1,000	1,000	R3.5	R4.1	給付実績10人	A	離職者の生活と再就職活動に寄与した。
	3	にっこりこ新生児特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の生活支援のため、1人あたり10万円を給付する	新生児	1,101	1,101	R3.4	R3.6	対象者に10万円給付 給付実績11人	B	国の特別定額給付金基準日以降に生まれた新生児に対し10万円を給付することで、生活の支援を行い子どもの健やかな成長を応援した。
	4	地元産品を活用した食支援事業	弘前大学と連携し、コロナ禍で困窮している大学生に対し、地元の特産品を詰めた支援ボックスを送る。	弘前大学学生	980	490	R3.7	R3.12	支援ボックス200セット	A	コロナ禍で困窮している学生支援に繋がった。

■令和3年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

事業者支援・経済対策	1	むつ市あんしん飲食店等応援金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した認定事業所を対象に応援金を支給する	条件を満たす市内事業所	122,400	122,400	R3.5	R3.9	対象事業者に20万円給付 給付実績522件 【小規模事業者版】 対象事業者に10万円給付 給付実績180件	A	事業者の事業継続に寄与した。
	2	求職者雇用促進奨励金事業	新型コロナウイルス感染症の影響による離職者を雇用した事業者に対し奨励金を交付する	対象事業者	1,100	1,100	R3.5	R4.3	離職者1人につき月額5万円（最大6ヶ月分） 給付実績6事業者、6人分	A	求人活動の推進と離職者の再就職に寄与した。
	3	むつ市プレミアム付飲食券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内飲食店を支援するため、プレミアム付き飲食券を発行する	市内飲食店	35,321	35,321	R3.5	R4.3	販売数：134,880枚 販売額：40,464,000円 換金数：134,094枚 換金額：67,047,000円	A	販売予定数の約9割が使用され、経営が悪化している市内飲食店の支援に繋がった。
	4	むつ市のうまい生産者応援キャンペーン事業	地元の特産品プレゼントキャンペーンを実施してコロナ禍で消費が減退している市中経済の活性化を図る	市民、市内事業者	16,995	16,995	R3.10	R4.1	応募件数20,496件	A	個人消費の喚起及び市内経済の活性化、特産品のPRに寄与した。
	5	ジオ・スタイル・ウェディング事業	コロナの影響で需要が低迷しているウェディング関連事業者を支援するため、フォトウェディングに係る費用の一部を助成し、カップルへの記念品贈呈を行う	市内事業者、フォトウェディング利用者	10,970	10,970	R3.5	R4.1	助成件数53件	A	市内関連事業者の支援と下北半島の景勝地のPR、コロナ禍における県内在住カップルへの思い出づくりの機会を提供に寄与した。
	6	むつエール飯2021事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内飲食店支援のため、テイクアウト形式での販売機会を提供し、環境に配慮したテイクアウト用の容器を購入する費用の一部を助成する	市内飲食店団体	960	960	R3.5	R3.11	販売数11,184食	A	事業の周知に伴い、スーパーやイベント会場での協賛販売も行われるなど、市内飲食店の支援に繋がった。
	7	宿泊業消費喚起事業	市内及び県内在住者を対象とした宿泊キャンペーン（宿泊費5500円＋市内共通商品券2000円分を助成）を実施	青森県民	41,256	41,256	R3.8	R4.3	宿泊販売数4,504件	A	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した事業者の事業継続に寄与した。
	8	むつ市のうまいでポケバル推進事業	需要が落ち込んでいる外食関連事業者によるレトルト食品、冷凍食品等の新たな商品開発及びその販売に係る費用の補助や販売促進のためのプロモーションを実施する	市内加工・調理業者、販売業者等	10,005	10,005	R3.7	R4.3	事業主体であるむつ市料理飲食店組合が、市からの補助金により、冷凍商品の加工場の改修工事や設備整備、販売チャンネルとなるECサイトを構築したほか、YouTubeを活用したライブコマースを実施した。ECサイトでは、組合と組合員の3事業者がメインとなって冷凍商品を開発し、累計23品を販売した。市としては、新聞広告やWeb広告の掲載を実施し、サービスの認知度向上及び販売促進を図った。	A	市内での飲食機会でのみ着目された飲食店について、冷凍商品というジャンルによる商品開発および販路開拓により、コロナ禍における販売スタイルが確立されたことが評価される。
	9	むつ市プレミアム付商品券事業	長引くコロナ禍の影響により低迷する市内経済を活性化するため、個人消費の喚起を目的に、プレミアム付商品券を発行する	市内店舗	65,104	20,309	R3.10	R4.3	販売数：293,484枚 販売額：244,570,000円 換金数：292,948枚 換金額：292,948,000円	B	販売予定数の約4割の販売となったが、翌年度の二次販売で完売、99%が使用され、個人消費の喚起と経済活動の活性化に繋がった。

■令和3年度むつ市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

事業者支援・経済対策	10	Aomori Global Advance Project 2021	コロナ禍において、オンラインによるシンガポールでの海外販路開拓事業を実施する。あわせて、地域の生産者・事業者の所得向上、地域のブランディング、海外ビジネスにトライする人材の育成を図る。	市内生産者・事業者、国内大学生	6,679	6,679	R3.8	R4.3	むつ下北未来創造協議会のプログラムと連携し、下北帯域内外の大学生が、シンガポール国立大学の学生およびシンガポール在住のビジネスマンと互いの文化を学びあう機会を作り、「輸出の促進」、「インバウンドの促進」、「ブランディング」に関する3つのタスクに取り組んだ。	A	国外との交流により、異文化に対する理解を深め、グローバルマインド熟成の土台を構築することができ、コロナ禍における様々な活動の両立の土台が醸成されたことが評価される。
	11	施設休止に関連した支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止した公共施設の指定管理者等に対し、協力を支給する	指定管理者及び公共施設内で事業を営む事業者	7,907	7,907	R3.8	R3.9	9指定管理施設、4,755千円 公共施設内7事業者、3,152千円	A	公共施設の休止により、困窮している指定管理者・公共施設内事業者に素早く給付し事業継続に貢献できた。
	12	むつ市あんしん生産者応援金事業	収入がコロナ影響前と比較し減少した「むつ市感染症対策あんしん事業認証制度」の認証を受けている農林水産業事業者に応援金を支給する	条件を満たす市内農林水産業事業者	32,111	32,111	R3.11	R4.3	農業 給付 5,100,000円 51件 林業 給付 100,000円 1件 水産 給付 26,900,000円 269件 計 32,100,000円 321件	B	農林水産業事業者の事業継続に貢献できた。

326,647